

市立豊中病院「地域医療連携室」だより

当日緊急受診依頼について～地域医療連携室からのお願い～

当院への緊急受診のご依頼は、必ず事前連絡をお願いします。

※脳卒中や心臓病等の緊急時にはページ下部掲載の【専門救急ホットライン】におかけください。

地域医療連携室 TEL: 06-6858-3597 (平日9:00~17:00)

紹介患者さんの主訴、病状、生年月日、氏名、入院の必要性等の情報をうかがいます



FAX: 06-6858-3555

診療情報提供書を地域医療連携室宛てにFAX送信してください

予約のない外来受診についてのご注意

当院へのご受診は、紹介元医療機関からのご予約をお願いします。(前日17:00まで)

また、予約のないご紹介患者さんの受診については、以下の点にご注意ください。

- ◎ 外来受付時間は午前11時までです。11時までに②紹介状受付窓口へお越しください。
- ◎ 臨時に予定を変更することもありますので、当院ホームページ等でご確認のうえ来院ください。
- ◎ 診療科により、外来診察が受けできない曜日等があります。(下記の注意点をご参照ください)

予約なしの外来受診の注意点

| 診療科 | 受付曜日 | 備考 |
|-----------|---------|----------------|
| 脳神経外科 | 月～金 | ただし、火曜日は紹介状が必要 |
| 乳腺外科 | 月・水・金 | |
| 心臓血管外科 | 火・木 | |
| 形成外科 | 水・木 | |
| 産婦人科 | 月・火・木・金 | ただし、婦人科は紹介状が必要 |
| 泌尿器科 | 月・水・木・金 | ただし、木曜日は紹介状が必要 |
| 眼科 | 火・木 | |
| 皮膚科 | 月～金 | ただし、紹介状が必要 |
| 歯科・歯科口腔外科 | 月～木 | |
| 健康診断 | 月・水・木・金 | |

※紹介状をお持ちでない初診の方は、選定療養費7,700円のご負担がかかります。

※呼吸器外科について、当面の間、新規患者さんの受入れを休止しています。

市立豊中病院 患者総合支援部 地域医療連携室

〒560-8565 豊中市柴原町4丁目14番1号 TEL 06-6858-3597 / FAX 06-6858-3555

受付時間 平日 9時～19時30分

(木曜日と8/13・14・15は9時～17時)

土曜日 9時～12時30分 (FAXでの受付のみ)

日曜日・祝日・年末年始はFAX受信のみ

緊急のご依頼は、必ず事前連絡をお願いします

休日や平日17:00以降に急性疾患（ホットライン対象以外）の緊急診療を希望される場合は、市立豊中病院代表から救急外来までご連絡ください。
(病院代表TEL 06-6843-0101)

【専門救急ホットライン】

脳卒中センター/SCUコール TEL 06-6858-3517

心臓病センター/CCUコール TEL 090-1446-2579

小児科/小児救急ホットライン TEL 090-5242-4530

(夜間・休日のみ。平日時間帯は病院代表番号 06-6843-0101)

チーム医療

VOL.44



～地域の先生方とともに～

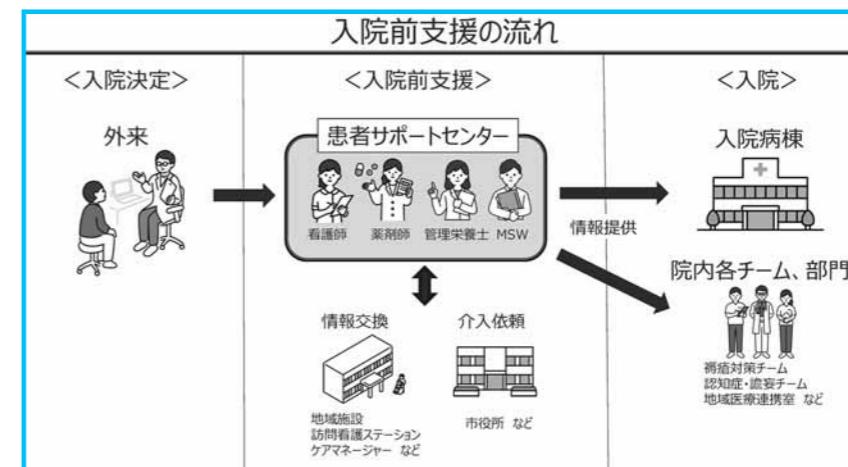
編集・発行 市立豊中病院 患者総合支援部 地域医療連携室
発行 令和7年(2025年)2月

基本理念

豊中市の中核病院として「心温かな信頼される医療」を提供します。

入院前からはじまる患者サポート～入院前支援の取り組みについて～

当院では、患者さんが安心して入院できるよう、全ての予定入院患者さんに入院前支援を実施しています。



■入院前支援の流れ

外来で入院が決まった患者さんは、入院前に患者サポートセンターで面談を行います。

【具体的な支援内容】

- ◇看護師による生活歴聴取とリスクアセスメント
- ◇必要に応じて各専門職が介入
 - ・薬剤師：薬剤アレルギーの確認、かかりつけ薬局との情報連携
 - ・管理栄養士：食物アレルギーの確認、嚥下力や歯の状態に合わせた食事の調整
 - ・MSW：介護保険申請や経済的相談への対応
- ◇地域との連携
 - ・ケアマネージャーや訪問看護との情報共有
 - ・関係機関との調整

■院内連携による切れ目のないケア

面談で得られた情報は、入院前に入院予定病棟や専門ケアチーム（褥瘡や認知症・せん妄など）、地域医療連携室などと共有し、入院後早期からの適切なケア実施に活用しています。

■患者さんとご家族の安心のために

- ・入院前の不安解消：入院準備や入院生活について説明
- ・入院生活のサポート：必要なケアを早期に開始
- ・退院後の生活支援：地域の関係機関との連携

この取り組みにより、患者さんとご家族の安心と、入院早期からの適切なケア提供を目指しています。

近畿地方DMATブロック訓練に参加しました

11月9日(土)、近畿地方DMATブロック訓練が行われました。

この訓練は、大規模な地震により甚大な被害が発生した際の迅速な医療活動の体制強化と、防災関係機関との相互協力の円滑化を図る事を目的として、近畿2府4県で毎年実施されているものです。

今回、7年ぶりの大規模な開催となり、当院は府内18ヶ所の災害拠点病院が参加しました。

当院は災害拠点病院ではありませんが、災害時には豊中市の中核病院として重要な役割を担うことになります。DMAT本部との連携強化のため、今回の訓練に参加しました。



訓練の一環として、大阪大学豊中キャンパスグラウンドにおいてドクターヘリの離発着訓練が実施されました。



11月8日14時に上町断層帯を震源とする地震が発生したという設定で、発災翌日の災害対策本部訓練を行いました。日本DMAT隊員の指導を元に訓練前から計画を立案してきました。

院内の被災情報の収集、その情報を実際にEMISや衛星電話を用いて、活動拠点へ報告訓練を行いました。

また院内の患者をドクターヘリにて他県へ搬送するまでの、DMATによる院内搬送支援、搬送先医療機関の調整や情報伝達など臨場感あふれる訓練でした。

速やかに情報を伝達する手段や、ライフラインの確認、支援要請の判断など多くの課題が見いだされた訓練でした。

内科（総合内科）から内科（老年・総合内科）へ改称します

令和7年4月1日より「内科（老年・総合内科）」と改称します。

内科（老年・総合内科）では、従来の内科（総合内科）同様、感染症等を含む一般内科疾患や、未診断症例（不明熱など）で専門科を特定できない疾患等を診療します。

外来患者さんの診療には、内科系の各専門診療科部長が交代であったり、専門科が特定できれば専門診療科につなぎます。

また、もの忘れ外来（認知症の診断、評価等）については、精神科が担当いたします（初診・再診ともに完全予約制）。

登録医総会のご案内

登録医の先生方との連携をより一層深めることを目的に、登録医総会を開催いたします。

日時：令和7年4月26日（土曜）14:30～16:30

場所：千里ライフサイエンスセンター + Web開催（ハイブリッド開催）

詳細は、同封のチラシをご覧ください。

外来スケジュール表のメール配信について

当院の外来スケジュール表について、ご希望の登録医のみなさまへのメール配信を行っています。豊中市電子申込システム（下記URLか二次元コード）からお申込みのうえ、ぜひご活用ください。

※外来スケジュール表配信申込URL

https://apply.e-tumo.jp/toyonaka-city-u/offer/offerList_detail?tempSeq=6982



新任医師の紹介



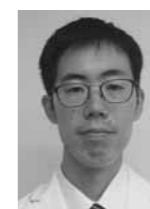
精神科 部長 兼 中央診療局主幹
貴田 智之

令和6年7月入職ですが、当院では珍しく単科精神病院育ちです。それを活かして精神科リエゾンチームで活動しています。

【学会認定】

日本精神神経学会精神科専門医・指導医
日本老年精神医学会専門医・指導医
精神保健指定医

(2024.7.1 着任)



小児科 医員 尾上 泰祐

地域の周産期センターとして安心安全なお産から赤ちゃんの自宅退院に向けてのサポートを行っていきます。当院NICUの卒業生たちをよろしくお願ひいたします。

【学会認定】

日本小児科学会小児科専門医
日本周産期・新生児医学会周産期（新生児）専門医
小児慢性特定疾病指定医

(2024.10.1 着任)

退任医師の紹介

| 診療科名 | 氏 名 | 退 職 日 |
|------|--------|-------------|
| 整形外科 | 栗山 幸治 | 2024. 6. 30 |
| 精神科 | 森原 剛史 | 2024. 6. 30 |
| 麻酔科 | 松永 寛紀 | 2024. 6. 30 |
| 整形外科 | 岡田 倫太郎 | 2024. 9. 30 |